

図 13 VVR 転倒 年齢 16-19 の 400mL、PPP、PC+PPP の欄は 18-19 歳の件数

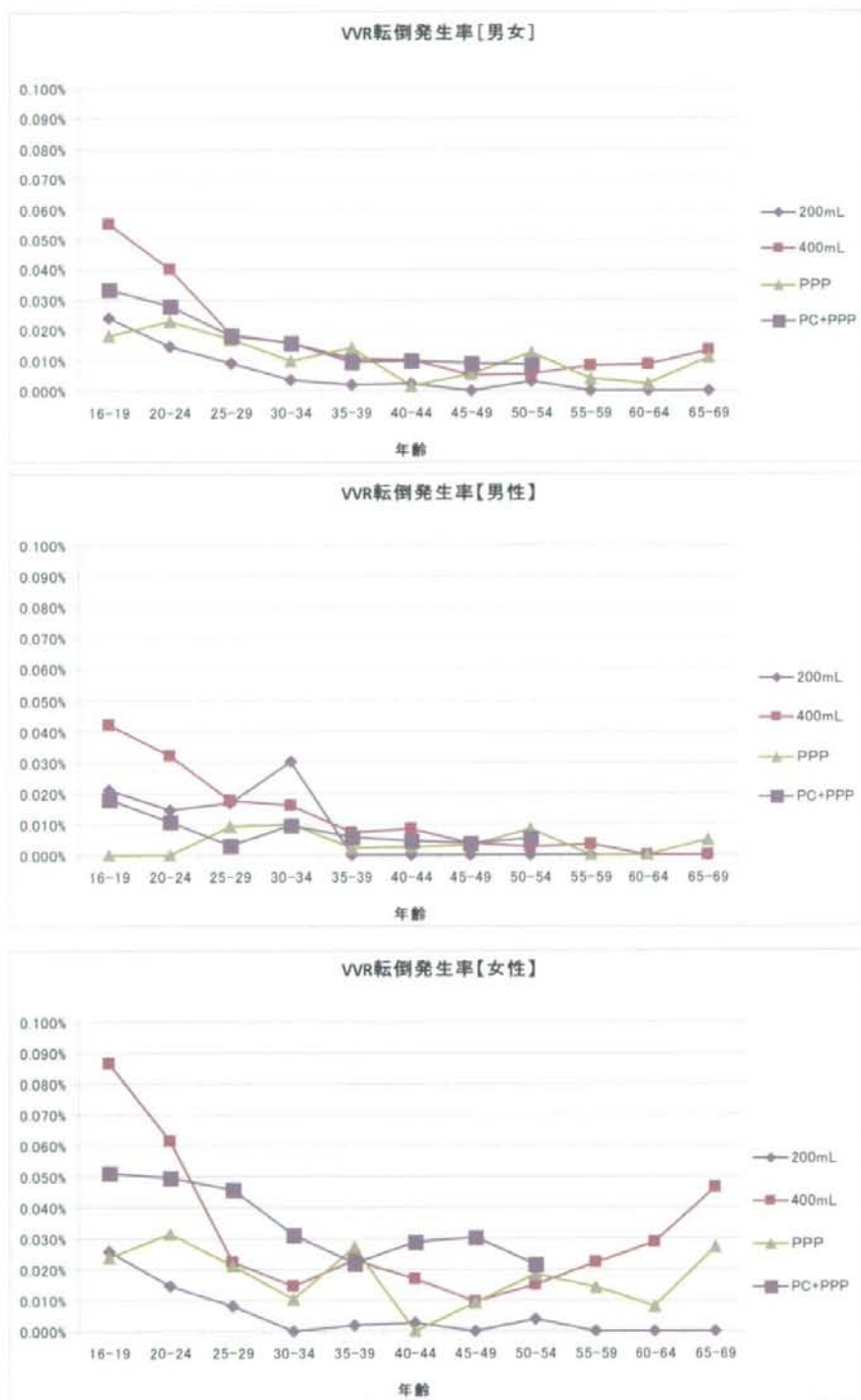
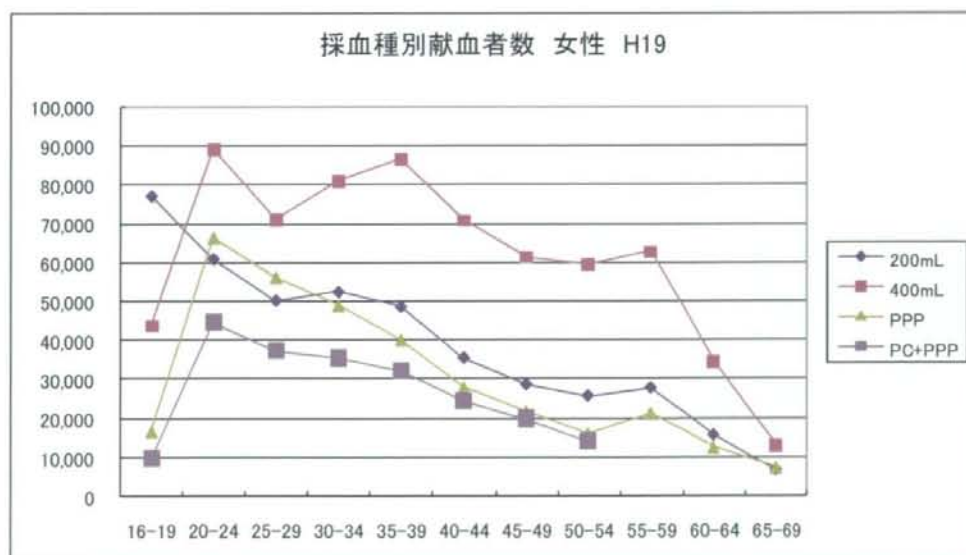
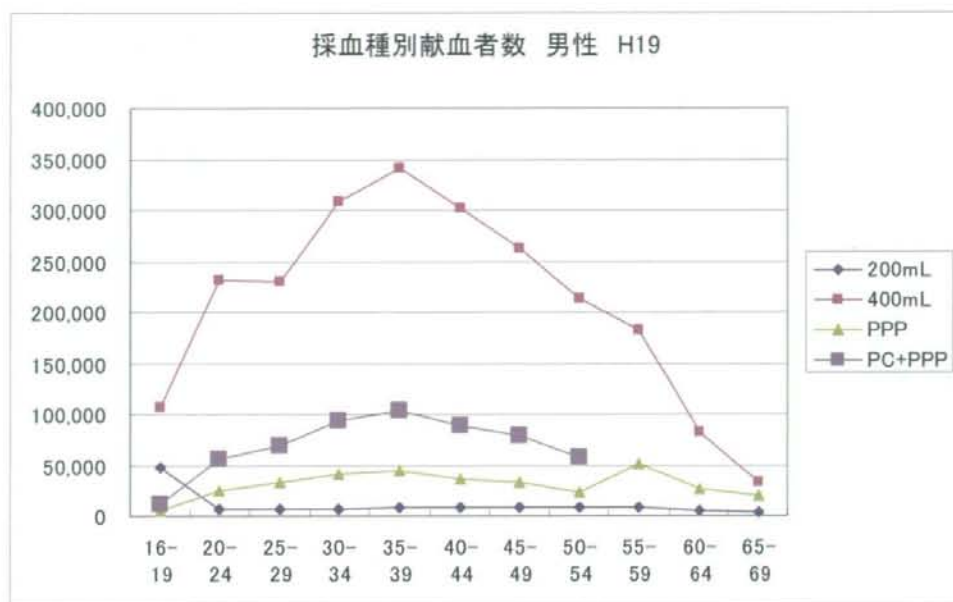


図 15 平成 19 年採血種別献血者数

年齢 16・19 の 400mL、PPP、PC+PPP の欄は 18・19 歳の件数



E. まとめ

年齢基準の見直しで多くの献血者の増加が見込まれることから、血小板成分献血の上限年齢(現行 54 歳)の見直しを第一優先のテーマとして検討を進めてきたが、男性の血小板の採血年齢の上限を引き上げることは本研究により可能であるとの結論を得た。同時に、基準の見直しにより血小板の採血量が増え、わが国の血液事業ならびに輸血医療の安定的発展に大きく寄与することになる。

F. 健康危険情報

特になし

G. 研究発表

1. 論文発表

予定あり

2. 学会発表

予定あり

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む)

1. 特許取得

特になし

2. 実用新案登録

特になし

3. その他

特になし

厚生労働科学研究費補助金	
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業	
献血者の安全確保対策に配慮した採血基準の拡大に関する研究	
平成 20 年度 総括・分担研究報告書	
平成 21 年 3 月 31 日発行	
事務局	東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 政策科学分野
	研究代表者 河原 和夫
〒113-8510	東京都文京区湯島 1-5-45
	TEL (03)5283-5863 FAX(03)5283-5864
	e-mail address kk.hcm@tmd.ac.jp